

1学年コーナー

今年度最後の月となる3月。あと15日間、今のクラスの人たちと学校生活を送ると、1年〇組としての生活の終わりを迎えます。どうか各クラスで「有終の美」を飾ってほしいと願っています。「有終の美を飾る」とは「物事をやり通し、最後を立派に仕上げること」という意味。つまりクラスの皆さんとの生活の中で、自分ができることを頑張り、より素敵なクラスとなって締めくくるといことです。そこで「有終の美を飾る」ために、1年生全員で具体的に取り組んでほしいことを3つあげます。

- ①最後までどの授業も大切にすること
- ②挨拶や返事を気持ちよく行うこと
- ③すべての仲間の気持ちを大切にすること

この3つの事柄に共通して言えることは、「温かい心のつながりを大事にする」ということです。残りの日々の中でより「温かい心」を大切にしていき、周りの人たちに愛される、応援してもらえる学年として「有終の美を飾る」ことを願っています。

2学年コーナー

すべての定期テストを終え、今年度も残すところ残りわずかです。『2年生は、3年〇学期』とよく言われますが、3年生になる準備はできているでしょうか。

3年生は、3月11日に旭中を巣立っていきます。お世話になった先輩方の姿をしっかりと目に焼き付け、そんな先輩たちに追いつき、追い越せるような3年生になりたいです。3年生になるにあたって、次の2つを頑張ってください。

- ①旭中の『顔』、後輩の『模範』となる
→挨拶、2分前着席、学習や部活動への取り組む姿勢、委員会や行事など…、様々なところで自覚と責任のある行動を取ってほしいです。
- ②自分の将来を本気で考える
→中学校卒業後の進路選択があります。待っていても希望する進路は決まりません。自分の性格や興味などをよく分析し、必要な情報を自分から取りに行ってください。

3月の登校日は15日です。3年〇学期にふさわしい日々にししましょう。

3学年コーナー

早いもので、もう卒業の季節を迎えました。優しい人、元気いっぱいの人、運動が好きな人、コツコツ積み重ねる人、絵をかくのが好きな人…135名、さまざまな個性が溢れている皆さん。

一見バラバラに見えるけれど、行事などではグッと一つにまとまって、それぞれの色を出しながら頑張れる皆さん。「みんなちがって、みんないい。」という言葉がありますが、まさにその通りに、みんな違っているけれど、お互いが認め合い、大切にしよう姿を沢山見せてもらい、毎度毎度感心させられました。

さらに今年は自分で進路を決め、そのために努力を積み重ねました。進路選択という経験を通して、自分の底力を知るとともに、自分は決して一人ぼっちではないということや、常に誰かに支えられているのだということ。人の温かさというものにも気づけたのではないのでしょうか。

これからも周りの支えに感謝の気持ちを忘れずに、幸せな人生を歩んでください。少し寂しいけれど、旅立つ皆さんのことを私たちはこの先もずっと、ずっと、応援しています。

3年生、卒業おめでとう。

食育コーナー

～自分の食生活に関心を持ち、進んで健康について考えることのできる生徒の育成をめざして～



2階の渡り廊下に弁当づくりに関する本を置いています。食育推進実行委員が作成した「おすすりレシピ」もあります。

学校より

～2月を振り返って～

3年生の進路決定の大詰め、公立高校の入試が行われました。1, 2年生は、第4回定期テストに向けた取組に加え、予餞会の準備を進めました。

◇2月6日

公立高校出願日

公立高校を受検する3年生が、各高校へ出願に向かいました。



◇2月14日、15日

1, 2年生

第4回定期テスト

テストの2週間前から、学習計画を立て、テスト勉強に力を入れました。



◇2月20日、21日

3年生

公立高校学力検査

公立高校の受検に向かいました。あとは、結果を待つのみです。

3月4日が、「公立高校入学許可候補者発表」の予定日です。

